

「1人1人の歯並びを再現」
磁石付・8倍大歯模型を作って
全国120カ所に届けたい！



大阪大学

視覚障がいのある方に「触ってわかる」 歯の模型で「^{けんこう}健口」を！



GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

- クラウドファンディング挑戦中 -

大阪大学の我々のチームは「歯科全体の社会課題」として、「**視覚障がい**のある人の「**健口**」にも平等に貢献したい！」そんな思いから、我々が開発した「歯の模型(可動式・8倍大)」を作製し、全国120ヶ所に無償配布するクラウドファンディングに挑戦中です。
(120ヶ所：全国29歯科大学病院・障害者歯科、全国67盲学校等)

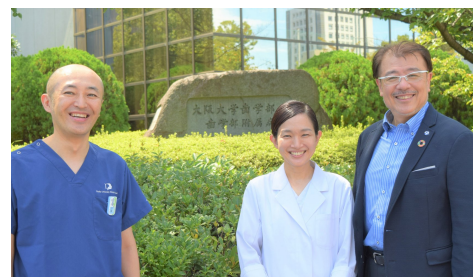
■背景：

歯科は今や治療だけではなく、予防・未病の観点から(1) 歯科医院での「定期的な検診」「プロケア」、そして(2) 日々、自宅での「セルフケア」が重要です。

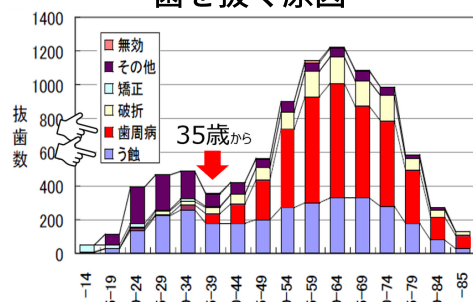
■問題点と解決法：

日々自宅で行う適正な歯ブラシのために、「**歯磨き指導**」は手鏡を持って説明が行われますが、視覚障がいがあると困難です。

そこで試行錯誤の末、①裏面の磁石で1人1人違う自分の歯並びに似せることが出来て、②触ってわかる8倍大の歯の模型を開発・自作しました(上写真)。子ども用・大人用1セットで作製し、全国120ヶ所に無償配布。子どもの頃は盲学校にて「むし歯予防」で使い、30歳を超えて「歯周病」に注意が必要な年齢になるとご自分の「かかりつけ歯科医院」で歯磨き指導に模型を活用できるような「模型貸出の仕組み作り」にも挑戦します！



歯を抜く原因



平成17年(2005年)3月(財団法人8020推進財団)より



むし歯

歯周病

【税制控除あり】寄付型クラウドファンディング

阪大 歯の模型 レディーフォー



寄付募集期間：12月24日(金)23時まで

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/handai-hamokei>

ご注意：クラウドファンディング終了後、様々な手続きを経て領収書発行が年明けになるため、控除は2022年度になります。

ご寄付の方法

ご寄付はインターネット上から、クレジットカードまたは銀行振り込みでお申し込みいただけます。
「阪大 歯の模型 レディーフォー」で検索、または表面のQRコードを読み込んでください。

1 「プロジェクトの支援に進む」をクリック



2 「アカウントをお持ちでない方はこちら」をクリック

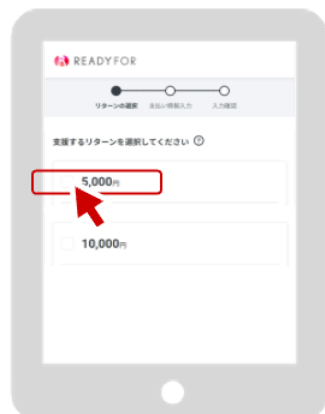


3 情報を入力し「アカウント作成」をクリック



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

4 支援するリターンの金額をクリック



5 支援の方法を選び「次に進む」をクリック



6 支払い方法の情報を入力



7 リターンの送付先を入力し「次に進み」をクリック



8 「支援を確定する」をクリック

